

## 競争優位性確立に大きく寄与するユニファイドコミュニケーション「C3コンセプト」を提唱 ～IPテレフォニー製品の新モデルの販売を開始～

- 2008年1月23日、沖電気工業（OKI）は、様々なコミュニケーション手段をIPネットワークに統合することによる、個人、組織の生産性向上とお客様との関係強化、競争優位性確立に大きく寄与するユニファイドコミュニケーションのコンセプトとして「C3コンセプト」を発表した。また、同コンセプトをもとに、ユニファイドコミュニケーションを実現するIPテレフォニー製品の新モデルを発表した。ここでは、今回発表されたC3コンセプトとIPテレフォニー製品の新モデルについて紹介する。

### 競争優位確立に向けて 3つの「C」を実現する

近年、顧客ニーズの多様化やそれに伴う競争激化、テレワークの普及、コンプライアンスの強化、災害時の対応などの事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）の必要性など、企業を取り巻く環境が益々厳しくなっている。また、通信環境は、ブロードバンドの普及やIPによる映像サービス、NGN構築の本格化など、あらゆる通信サービスがIPネットワークに統合されつつある。このような状況の中、企業では環境の変化に対応するために、ERPやSCM、CRMなどのITシステムの導入への投資が積極的に行われ、業務の合理化・効率化が進められてきた。しかし、ITシステムの導入による業務の自動化の一方で、人にかかわる電話系システムの投資は抑制されていた。

ITが進化しても、各種業務のクリティカルな要素には人による判断

や対応が不可欠であるため、人と人をつなぐコミュニケーションこそ進化が必要である。OKIでは、企業が競争優位を確立するためには、「意思決定の迅速化」、「顧客満足度の向上」、「生産性の向上」、「リスクマネジメントシステムの構築」の4つの条件が必要であると捉え、これらを実現するためのユニファイドコミュニケーションのコンセプトとして「C3（シースリー）コンセプト」を提唱した（図1参照）。これは、

企業の競争優位確立のためのユニファイドコミュニケーションには、次の3つの「C」の実現が必要であるとの考えのもと誕生したコンセプトである。

- ① **Contact（つながる）**：いつでもどこでも、確実に、素早く
- ② **Communication（伝わる）**：音声でも、映像でも、データでも、多人数でも
- ③ **Convergence（統合できる）**：シームレスに、効率的に、オープンに



図1 OKIのユニファイドコミュニケーション「C3コンセプト」の概略

C3コンセプトを実現するユニファイドコミュニケーションのベースには、「安心・安全」なICTインフラの構築が不可欠である。ここで言う「安心・安全」とは、高信頼性、冗長性により、安定稼働できる「アベイラビリティ」、情報保護や外部からの攻撃への対策、利用者や装置の認証に対応できている「セキュリティ」、音声や映像などのリアルタイム性の高いデータの帯域制御、優先制御がサポートされている「クオリティ」の3つの要件がしっかりと対応していることである。

### IPネットワーク上でSIP連携

OKIは、C3コンセプトに基づき、ユニファイドコミュニケーションを実現するIPテレフォニー製品として、大規模オフィス向けIPテレフォニーサーバ「IP CONVERGENCE Server SS9100リリース8」(SS9100)と、中小規模向けIP-PBX「IPstage EX300リリース5」、およびIP&モバイルビジネスホン「IPstage MX/SXリリース5」(両製品をあわせ「IPstageシリーズ」)を発表した。このSS9100とIPstageシリーズがIPネットワーク上でSIP連携することにより、高いスケーラビリティを実現するとともに、柔軟なネットワークマイグレーションの提供が可能になるなど、C3コンセプトが具現化される。

このような新モデルによるシームレスな連携により、柔軟で拡張性の高い拠点毎のシステム展開が可能



図2 システム間のSIP連携により高いスケーラビリティを実現

に。また、通信コストが削減できるとともに、SS9100とIPstageシリーズをIPネットワークで接続できるため、通話品質の劣化防止とOKIが提供している高音質なIP電話技術「eおと」の利用が全拠点で可能になる。さらに、企業のシステム拡張計画に合わせた柔軟なネットワークマイグレーションを行うことができる。

図2は、SS9100とIPstageシリーズを利用したSIP連携について、拠点数が少ない場合と、拠点数が多い場合の利用法を示したものである。システム間のSIP連携により、ビジネスホンクラスのIPstageシリーズから、2万ポートをサポートする大規模IPテレフォニーサーバのSS9100までがシームレスに連携できるので、柔軟で拡張性の高い拠点毎のシステム展開が可能だ。また、企業内のIPネットワークに統合されることで通信コストが削減できるとともに、SS9100とIPstageシリーズが混在するネットワークがIP内線として接続されるため、通話品質の劣化防止とOKIの高音質なIP

電話技術「eおと」の利用が可能になる。さらに「Com@WILLソフトウェア」を利用したTV会議やアプリケーション共有、プレゼンス表示などの高度なコミュニケーション機能を活用することができる。

図3は、目的や規模、価格に応じてマイグレーションを行えることを示したものである。拠点間のIP化、拠点内のIP化、そして全社的なフルIP化など、SS9100とIPstageの中から規模や価格、企業のシステム拡張計画に合わせた最適なシステムを導入することが可能に。これまでは主要拠点のPBX更新から企業内IPセントレックス化を推進していく手法が主流だったが、中小規模拠点の老朽化したPBX/ビジネスホンからIPstageへ更新し、最終的にSS9100による企業内IPセントレックス化を実現するなど、マイグレーションを柔軟に行うことができる。

### モバイル端末を拡充するなど 様々な機能が可能に

今回発表されたSS9100とIPstageシリーズには、次のような

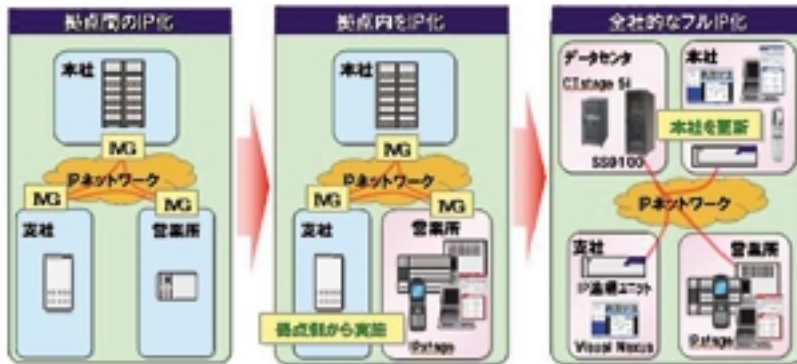


図3 柔軟なネットワークマイグレーションの提供

機能が用意されている。

◆**IP公衆電話網サービスのマルチキャリア対応 (SS9100)** : IP公衆電話網接続サーバ「VC-D01」、「VC-D01S」を拠点に導入することにより、今まで収容していたIP公衆電話網サービスであるNTTコミュニケーションズの「.Phone IP Centrex」、NTT東西の「ひかり電話」に加え、リリース8よりKDDIの「KDDI光ダイレクト」にも接続することができる。これにより、現在使用中の電話番号はそのまま、通信コストの削減とキャリアから提供される様々な付加サービスを受けることができる。

◆**モバイル端末の拡充 (SS9100)** : 無線LAN機能を持つソフトバンクのWindowsケータイ「X01T」に、OKIの「Com@WILLソフトフォンポケット」を搭載して、SS9100配下の端末ラインナップに追加。X01Tは、無線LAN対応の3G端末だが、Com@WILLソフトフォンポケットにより、企業内ではIP内線電話端末として利用することができる。また、内線電話としての利用に加えて、プレゼンスやクリック発信などのソフ

トフォン機能が利用可能になり、高度なコミュニケーションを実現。これにより、企業内外のモバイル環境における様々な業務での効率をさらに高めることができる。

◆**Com@WILLソフトフォンと電話機とのハードフォン連携 (IPstageシリーズ)** : ハードフォンからの発着信の際に、Com@WILLソフトフォンの様々な機能と連動することができる。例えば、ハードフォンとペアになっている「Com@WILLソフトフォンのクリックダイヤル機能により、電話発信時や転送時の手間を軽減。また、ハードフォン着信時にはCom@WILLソフトフォン画面に着信ポップアップ画面が表示され、着信相手の事前把握や不在時にはCom@WILLソフトフォン留守番電話機能によりハードフォンへの着信の代行録音ができるなど、着信の取り扱いをより綿密に行うことができる。

### IP多機能電話機の新機種も発表

また、SS9100とIPstageシリーズで共通に使用できる新型のIP多



無線IP多機能電話機  
[MKT/IP-30DKWHFWL]

機能電話機として、次の3機種も発表された。

- ・ MKT/IP-30DKWHF-V2
- ・ MKT/IP-10DSW-V2
- ・ MKT/IP-30DKWHFWL

この3機種は、OKIの高品位な音質技術「eおと」「マイeおと」機能を標準搭載するとともに、現行の多機能電話機であるマルチ・キーテレホンRシリーズの端末と操作性を継承することで、使い勝手を損なわないまま、IP電話機への移行が可能である。さらに、無線IP多機能電話機MKT/IP-30DKWHFWLにより、拡大しているオフィスの無線LAN環境において、PCだけでなく固定電話機も無線LANに統合でき、一時的なプロジェクト対応ルームでの利用や対策会議で柔軟に電話機を設置するなど、フリーアドレスオフィスにおける新たな活用シーンを提供することも可能だ。

#### ●お問い合わせ先●

沖電気工業(株)  
IPシステムカンパニー  
IPシステム本部 マーケティング部  
TEL : 048-420-7049  
URL : <http://www.oki.com/jp/>